

10月17日 テーマ：ナルドの香油

聖書箇所：マルコの福音書14章3～9節

◆今日のみことば

この女は、自分にできることをしたのです。埋葬の用意にと、わたしのからだに、前もって油を塗ってくれたのです。

マルコの福音書14章8節

◆メッセージ

あなたの宝物はなんですか？一番大事にしているもの。もし、それを、誰かにプレゼントするとしたら、それはどういうことでしょうか？一番大切なものより、その人のほうが大切っていいことですね。

大事な宝物を、イエスさまにあげた女の人があります。イエスさまのことが大好きだったからです。

ある日、女の人が住んでいるベタニヤ村に、イエスさまが来られました。皆イエスさまのお話を聞きに行きました。お食事の時、イエスさまは、こうおっしゃいました。「わたしはもうすぐ十字架にかかって死にます。そして三日目によみがえります。」お話を聞いた女の方は思いました。「イエスさまが死ぬですって？まさか、本当かしら？」大好きなイエスさまのお顔を見ているうちに、だんだん女の方は胸がいっぱいになってきました。「そうだ！」女の方は急いで、宝物が入ったつぼを持ってきました。ずっと大事にしていた宝物です。中に、いいにおいのする油がはいっています。外国から取り寄せたとっても高いものでした。女の方は、イエスさまの近くに行き、「えいっ！」。何と、つぼを、ガッちゃん！と割りました。そして、いい香りのする油を

全部、イエスさまの頭に注ぎました。おしげもなく、全部。

まわりの人はビックリ仰天しました。そして、こう言いました。「ああ、もったいない」「この油は、買ったなら300万円だぞ！」「なんで売って、お金を貧乏な人にあげなかったんだ！」

「そうだそうだ！」お弟子たちは、女の人をしかりました。でも、イエスさまはこうおっしゃいました。「この女の方は、わたしにとっても良い事をしてくれました。大事な宝物を、わたしにくれたのです。わたしのことを一番大切だと表してくれました。わたし

が十字架にかかって死んだあと、お葬式でぬる油を、前もって今、体にぬってくれたのです。」イエスさまは、この女の方の心を知っていただきました。だから、イエスさまはこの女の方のことを、とっても喜んでくれましたよ。聖書(6～9節)にそう書いてあります。

イエスさまは、わたしの罪のみがわりに、十字架にかかって死んでいただきました。そして三日目によみがえっていただきました。あなたは、この救い主イエスさまに何をさしあげたいと思いますか？

◆お祈り

「わたしはイエスさまが大好きです。わたしの宝物を、イエスさまにおさげできますように。」

(湖西キリスト教会伝道師 山本恭代)

